

運転免許証の暗証番号の選び方について

○ 暗証番号の必要性

ICチップに記録されている情報を本人の同意なしに読み取られること（スキミング）を防止するために、暗証番号を設定する必要があります。

○ 暗証番号の設定方法

免許証の更新、再交付及び新たに免許を作成する際に4桁の数字2組（暗証番号1及び暗証番号2）を設定します。



暗証番号1

暗証番号2

- 暗証番号1は、免許証記載情報を読み出すものです。
- 暗証番号2は、顔面像と本籍を読み出すものです。

免許証記載の有無	ICチップに記録されている情報	読み出しに必要な暗証番号
免許証に記載されている情報	免許証の番号	暗証番号1
	免許の年月日	
	交付年月日	
	有効期間の末日	
	免許の種類	
	氏名	
	住所	
	生年月日	
	免許証の色区分	
	免許の条件	
	公安委員会名	
顔写真	暗証番号2	
免許証に記載されていない情報		本籍

※ 暗証番号は、推測されやすい生年月日、電話番号等から選び出すことを避けるとともに、キャッシュカードやクレジットカードなどの暗証番号とも異なる番号にしましょう。

運転免許証の暗証番号の取扱いについて

○ 暗証番号を忘れないよう暗証番号の記録紙を大切に保管しましょう。

運転免許証の暗証番号は、ICチップ内のデータを読み取るときに必要なものです。

市区町村や銀行など民間の窓口において、運転免許証を身分証明書として活用する場合に、暗証番号の入力が必要な場合があります。

暗証番号を忘れないよう、運転免許証交付時にお渡しした暗証番号の記録紙を大切に保管してください。

○ 暗証番号を忘れた場合、警察に照会できます。

運転免許証の暗証番号を忘れた場合は、次の場所で照会できます。

回答のためには、本人確認が必要ですから、運転免許証を持参してください。代理は認められません。

◎ 運転免許センター

月曜から金曜日（祝日を除く）

9：00～11：30 13：00～16：00

日曜日

10：00～11：30 14：00～15：30

◎ 県内の警察署及び氷川幹部交番

月曜から金曜日（祝日を除く）

9：00～11：30

13：00～16：00（氷川幹部交番は15：00まで）

○ 暗証番号の入力を3回続けて間違えるとデータを読み出すことができなくなります。（暗証番号の閉塞といいます。）

暗証番号を3回続けて間違え、データが読み出せなくなった場合は、次の場所で解除できます。

解除を申請する場合は、本人確認が必要ですから、運転免許証を持参してください。代理は認められません。

◎ 運転免許センター

月曜から金曜日（祝日を除く）

9：00～11：30 13：00～16：00

日曜日

10：00～11：30 14：00～15：30

◎ 県内の警察署及び氷川幹部交番

月曜から金曜日（祝日を除く）

9：00～11：30

13：00～16：00（氷川幹部交番は15：00まで）